

「GS/SC 合同ミニシンポ アンケート結果と感想・意見」

- ・2021/11/13(土) 14:45～17:15
- ・霊南坂教会 2F会議室
- ・参加メンバー
シニア 6名 レンジャ なし リーダ 1名 計 7名
スカウトクラブ 5名 合計 12名



[ジェンダー平等ってなんだろう。] の感想・意見

宇田川リーダー: 男女賃金格差10/7。スカウトとリーダーの意識差がある→社会が変化して来ている。

臼井 : BSもジェンダーを取り組んでいると思うが、連盟ホームページのSDGs活動には#5のジェンダー項目はない。

- ・他団のBSでは女性が入っている例もあり、当然ジェンダー対応の活動を取り入れるべきだと思う、どうしてか?
- ・当団の様にBS/GSが教会の元に共存出来ているのは特殊であるが、恵まれておりもっと活動に活用すべきと思う。

檜垣・女性として不利に思った事ありますか? →Scout1: 女子高なので特に無い Scout2: 共学でも不利に思った事はない

- ・自身について: 大学卒業後男女均等法が出来た。女子の方が一般的に成績が良い。経済学部だが就職では男子を求める。
女性の場合、コネを探す事を求められた。現状は就職時、昔より良い方向。社会に出ると不平等を感じる。

宇田川 リーダー: 看護師なので女性優位、男性は10%以下。看護では患者が女性を要望する。

檜垣: 最近家庭内で男性が家事・育児・送り迎え等もする

西郷: SCは男女で活動している。将来SCの様になったら良いと思います。

宇田川リーダー: BSとの交流が減っている

臼井: BS・GSの交流をして欲しい

渡辺: この辺は過疎地、しかも少子化で、人数的に男女一緒にないと活動は難しいのでは

渡辺: 当方は男子高校、大学は工学部で女性ゼロ。このままメカに就職すると結婚出来ないのではと思い

今のかみさんとは30周年記念活動で知り合い結婚した。

西郷: 霊南坂BS・GS活動で知り合い結婚したカップルは多い。男女の交流の場所として良いと思います。

[市民による脱炭素社会の実現]のアンケート結果と感想・意見

中学3年生

- ・まあ分かった
- ・全体的に日本は遅れているなあ、と感じました。
自分の意見としては、ドイツの様に電気代自体を上げて再生可能エネルギーをふやすべきだと思います。
- ・環境活動に興味があつておもしろかった。

中学3年生

- ・まあ分かった
- ・お話、とても楽しく聞かせて頂きました。
個人的に、女性が活躍しているのを知り、嬉しかったです。
興味深いお話をありがとうございました！

中学3年生

- ・良く分かった
- ・今のエネルギーの、日本と世界の現状について良く分かりました。
オンラインにする事で、エネルギーが100%近く削減できるのは驚きました。
普段の暮らしの中で脱炭素に向けて出来る事(節電等)を積極的にやっていきたいと思いました。

中学1年生

- ・まあ分かった
- ・自分達に何が出来るのか、自分達が何をすべきか。国がもっと大きな問題としてとりあげて、
最善の答えを表示するべだと思いました。

中学2年生

- ・まあ分かった
- ・大変興味がありますが、むずかしい。我が家の省エネは分かり易かった。

中学3年生

- ・地球をどうにかしなくてはいけない事が良く分かりました。
- ・環境団体※350クルーの会員です



※350クルーとは

はじめはたった1つの願い

350はこの気候危機を乗り越え安全な未来を手に入れるには、「大きく、そしてパワフルな世界規模の市民運動が必要だ」という思いから、2007年にアメリカで設立されました。「大気中のCO2濃度を安全に暮らせる最大値と言われている※※350ppmまで戻したい」という願いが名前の由来です。

その願いは国境を超え、200ヶ国以上の国々で、多種多様な人々が力をあわせ、100%再生可能エネルギー社会の実現を目指しています。

※※1990年時のCO2濃度相当

宇田川リーダー

エンジニアとしてお仕事をされていた渡辺さんから「脱炭素社会と再エネ」についてお話していただきました。

GS側からは最近取り組んでいる「ジェンダー平等」に関してのお話をしました。

タイトルからは難しいお話に聞こえますが、

- 今の日本がどういう状況なのか世界と比較、過去と比較
- 再エネにはどういう可能性があるのか
- 地球のこれから
- 世界で活躍する女性

などわかりやすくお話をしてくださり身近なこととして聞くことができました。

また、スカウトの昔話や世代間のギャップ話なども興味深く聞いていました。

OBOGの方たちのパワフルさと熱意にスカウトもリーダーも刺激を受けました。

久々の対面集会でしたので、スカウトとしては少ししゃべり足りなかったかもしれません。

次回11/27にゆっくり振り返りをします。

ご協力頂きましたスカウトクラブの方々に感謝申し上げます。

(Q&A)

・檜垣さん: 東京都、壁面緑化で茶色くなっているが効果ありますか→基本緑色(枯れていない)状態でないと効果少ないのでは。

但し、枯れていても木々がある事で輻射(反射・吸熱)防止になるのでは

生きていれば(緑色)水の蒸散作用で大巾温度低減出来る

→東陽町の東京都環境研究所で研究してました。コスパはあるが緑が増えるので実施して欲しい。ニューヨークは実施中

(感想)

・渡辺: この様な説明の場を作って下さってありがとうございます。凡そ説明は理解出来た様です。極めて熱心に聞いて下さった事に感謝します。

・今後の進路選択の一助になったら良いと思います。

・中学生であるが極めて環境意識が高い→8月にエコシニアアパレル会社の30~40才の方々に同一内容を説明したが、さらに意識が高い様に感じた。

・若い人程、本問題にさらされる時間は長く深刻である。選挙権もないので問題をぶつける場所が少ない。お一人環境団体会員はおられるが、受け皿が必要と思う。

・他国ではあるが、ドイツの場合、若い人の国政選挙の投票率は70%レベルで高い。日本の少数の若い人の投票率を高める手法を考えないと全(IT含)てが遅れた国になると思う。

・私達シニア層は、若い人の環境に関する問題意識を重く受け止め、子・孫の為にも理解と応援・支援すべきと思うが

・今後: 省エネ-六本木ヒルズのコージェネ、再エネ-大田区のバイオマス発電見学を検討頂いてます。

・矢澤宏子: 日ごろ不勉強の私ですが、良い機会を与えられ感謝です。準備も大変でしたでしょう。有り難うございました。

・檜垣: 現役スカウトの方達のフレッシュな意見を聞くことができ、刺激になりました。渡辺さんのお話を興味深げにノートに書き込んでいる姿が、とても印象的でした。

・西郷: 昨日のGSとのセミナーお疲れ様でした報告を転送します。時間が足りなくなるほど盛り上がりすぎて素晴らしかったです。宇田川リーダーからのGS団委員会報告を転送します。

始めは中学生には難しいかな?と案じる面があるかな?と思ったのはとんでもないことで、しっかり受け止めてくれたのに驚きと喜びを痛感しました。

この様なプロジェクトは大いに歓迎で、出来れば早めに計画を知らせていただきBSもそしてGSの地区の団にも呼びかけて上げたいと古谷団委員長からも感謝されました。

・臼井: 第一回目の合同会合としては立派に出来たと想います。今後、いろいろと改善して継続できるような方向性と内容にしましょう。